



卓越した若手研究者の育成を目指して

埼玉大学 テニュアトラック普及・定着事業

埼玉大学テニュアトラック 第1回研究発表会

一般教員・院生との支援・連携・融合を求めて

日時/ 平成27年4月17日(金曜日)、13:00~18:00

場所/ 総合研究棟1階 シアター教室

プログラム

前半司会 坂井建宣 研究機構・准教授

13:00-13:05 山口宏樹 埼玉大学・学長
学長挨拶

13:05-13:20 新入のテニュアトラック教員の自己紹介(2名)

13:20-13:50 小田匡寛 特任教授(テニュアトラック推進オフィス)

埼玉大学のテニュアトラック普及・定着事業の現状と課題 -テニュアトラック制度を新時代の要請に応える教員採用制度とするためには-

13:50-14:20 前田慎市 研究機構・助教(理工学研究科・機械)

気体デトネーション(爆轟)で生成される高圧・高温環境を利用した新しい飛翔体加速装置 (A new projectile launcher driven by high pressure / temperature environments behind gaseous detonations)

14:20-14:50 Neal Bez 研究機構・准教授(理工学研究科・数学)

Harmonic analysis and interactions with partial differential equations and geometric computation (調和解析と偏微分方程式及び幾何計算との相互作用)

14:50-15:20 津田佐知子 研究機構・助教(理工学研究科・生体制御)

神経回路の構築機構 -光を用いて脳の形と機能を観る-
(Probing the structure and function of the neural circuitries via optical techniques)

15:20-15:50 休憩

- 後半司会 Neal Bez 研究機構・准教授
- 15:50-16:20 遠山 忠 山梨大学・准教授
特別講演「テニユアトラック教員を経験して」
- 16:20-16:50 坂井建宣 研究機構・准教授（理工学研究科・機械）
音響情報を利用した非侵襲的診断法
(Non-invasive diagnosis method by using bioacoustic information)
- 16:50-17:20 李 漢洙 研究機構・准教授（理工学研究科・社会基盤）
Evaluation of relative sea level rise and regional projection
(相対性海面上昇評価とリージョナル予測)
- 17:20-17:50 鶴見太郎 研究機構・准教授（教養学部・社会学）
「ロシア・ユダヤ人」と「ユダヤ人」のあいだ -帝国崩壊後のシオニズムとユダヤ・ナ
ショナルリズム- (Between “Russian Jew” and “Jew”: Zionism and Jewish Nationalism after the
Collapse of Empire)
- 17:50-18:00 坂井貴文 理工学研究科・教授（理工学研究科長）
挨拶と研究発表会の総括 (Concluding remarks)
- 18:10-20:00 情報交換会 バル・メリンの森（大学生協）
司会 津田佐知子 研究機構・助教

参加費無料

問い合わせ先：テニユアトラック推進オフィス 048-858-9158

ホームページ：<http://www.saitama-u.ac.jp/iron/tt/>

受賞記念特別講演会のお知らせ

鶴見太郎テニユアトラック准教授（教養学部・社会学）が、平成 26 年度日本学士院学術奨励賞を受賞されました。研究発表会に先だって、下記の通り、教養学部主催の受賞記念特別講演会が開催されます。併せてご参加下さるようご案内いたします。

講演/ 『ロシア・シオニズムの想像力』ができるまで

日時/ 平成 27 年 4 月 17 日 10:40~12:10

場所/ 総合研究棟 1 階 シアター教室

教養学部主催/テニユアトラック推進オフィス後援

概要：2012 年に出版した拙著『ロシア・シオニズムの想像力』は、稚拙で不十分な部分を多く含みながらも、一定の評価をいただくことができ、今回の受賞にもつながった。本講演では、博士論文がもととなっている本書がどのような経緯で出来上がり、評価につながったのかを、著者が把握している範囲でお話ししたい。なお、本書は、今日まで一向に解決を見ないばかりか、さまざまな形で悪化もし、周辺地域の不安定化にも一役買ってきたパレスチナ問題の契機となったユダヤ人のシオニズム運動がいかなる背景から出現したかを歴史社会学的に探ったものである。ユダヤ史のみならず、ロシア東欧や中東、エスニシティ・ナショナリズム論一般、社会学一般が特に関連する領域である。